

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成30年3月末現在
男 16,396人
女 16,363人
総人口 32,759人
世帯数 12,914世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の情報発信中!!



●町公式ホームページ

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



●町公式ツイッター

<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



●町公式インスタグラム

https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.69 ハナウド

(セリ目 セリ科)

学名 *Heracleum sphondylium* L. subsp. *sphondylium* var. *nipponicum* (Kitag.)H.Ohba

写真・文 安 昌美

5月になりますと、晩春のものから初夏のものへと里山の目立つ植物も替わっていきます。今月は5月中旬から6月初旬に目立つハナウドを紹介します。

▼ハナウドとは

ハナウド属に含まれる大型の越年草、ときに多年草とされます。茎は直立し、高さは2mに達します。茎は中空で、葉を含め、全体が柔らかいです。日本固有の変種で、本州(関東以西・四国・九州)に分布するとされていますが、福島県南部でもみられます。茨城県内でも、北茨城市、大子町などにもあり、比較的広く分布しています。生育地は川辺の草地や林縁など湿った所に群生するこ

とが多いです。茨城町では南川又、木部、越安、馬渡、下石崎の記録が野帳にあり、主に涸沼川に沿って見られます。花期は5月から6月とされますが、町内では5月が多いようです。写真は涸沼川の堤防と河川敷に群生していたものを撮りました。花は茎の先端部に集まってつき、セリ科の特徴ある花序です。一つひとつの花は小さいのですが、集まると人の目には白く大きな花のように見えます。紫外線もみえる昆虫にはどのように見えるのでしょうか。花序の縁にある花では外側の花弁は大きく二つに裂けています。最外側の花全体で縁を飾って、目立つようにしているようです。

▼ハナウドの生活

ハナウドは虫媒花で、虫を集める花序は工夫され、茎の先端の花序は結実しますが、茎から側に出た枝につく花は雄の花で実をつけないようです。よく見てみましょう。越年草、ときに多年草とされますが、越年草は冬を越し、春から夏に開花・結実をして枯れます。多年草とされても、毎年花をつけるのではなく、一回結実性で、花をつけ、実をつけた後は枯れます。果実は扁平、広卵形、長さ約1cmです。盛夏の頃の群生地には枯れた茎が残っているだけです。植物も花の時ばかりではなく、時間の流れ、月、年などの単位で見えてみましょう。

2018年 第9回
ひぬま
あじさいまつり
イベント開催日決定!



イベント 7月8日(日) 開催期間 6月23日(土)~7月16日(月)
午前10時~午後8時

※出店受付期間 5月14日(月)~5月25日(金) 土・日・祝日を除く
【問合せ先】 商工観光課 ☎ 029-240-7124 (直通)

※来月号からはちびっ子アートを掲載します